

Action! Playful!

別府・大分から、 日本を変える。

正解のない時代を、越境学習で突破せよ。

第8期の舞台 大分県別府市

——湯けむり立ちのぼる、世界有数の温泉都市

チェンジ・メイカー育成プログラム 第8期

開催期間

2027 年 1 月 — 3 月

プログラム

全 7 回 + 事前ガイダンス

フィールド

大分県別府市 + オンライン

チェンジ・メイカー育成プログラムは、企業人材を対象とした**社会課題解決型(PBL)の越境学習プログラム**です。2018 年度 経済産業省「未来の教室」実証事業としてスタートし、今期で第 8 期目。日頃の職場を離れ、背景の異なるメンバーとチームを組み、地域の現場で課題を設定し、解決策の提案までをやりきる約 2 か月間。第 8 期からは**地域自治体・地域企業・地域大学と連携する体制**へ再構築し、地域からより多くの学びとつながりを得られるプログラムへ進化します。

数字で見る、チェンジ・メイカー育成プログラム

8 期目

2018 年から続く
実績あるプログラム

50 社超

参加企業・団体数
(1~7 期累計)

120 名超

延べ受講者数
(1~7 期累計)

7 地域

広島・長崎・群馬・石川など
さまざまな地域で実施

プログラムの 6 つの特徴

01 越境・他流試合のプロジェクト

立場や背景の異なるメンバーとチームを組み、他者と協働できる「自律型の学習者」を育てます。

02 大学の知・実践知・現場知の融合

大学教授のレクチャーに、事業開発やワークショップデザインのメソッドを掛け合わせます。

03 実在のケースを扱う「現場感」

リアルな地域の実態から実現可能な提案を絞り出し、構想力・実行力を短期間で磨きます。

04 ファシリテーターの伴走

各チームに経験豊富なファシリテーターがつき、問いかけで個人とチームの変化を後押しします。

05 EQ で成長を可視化

受講前後に EQ (感情知性) を測定。行動の変化をデータで確かめ、ふりかえりにつなげます。

06 企業・個人・地域の「三方よし」

人材育成・本人の成長・地域の課題解決を同時に実現。修了後に新規ビジネスが生まれた実績も。

1 プログラム概要 — 地域の現場で課題を自ら発見し、提案までやりきる約2か月間のPBL —

CHANGE MAKER
チェンジ・メイカー
とは

自律的に課題を発見しその本質を見極め、様々な分野の個人・組織の力を集めて
試行錯誤を繰り返し、状況を変化させることができる人。

大きな妄想

Inside-Out / 意味のイノベーション

「私はどうしたいのか」から始める。個人の想いをチームでぶつけ
合い、衝突と融合を経てビジョンへ育てる。



小さな実験

Outside-In / デザイン思考

妄想で終わらせない。現場に問いかけ、試作を持ち込んで検証し、
実装できる提案に仕上げる。

2 プログラムの進み方 — 「大きな妄想」を広げ、「小さな実験」で確かめる —

※ 日程・内容は変更となる場合があります

Inside-Out 大きな妄想 — 私たちはどうしたいのか					Outside-In 小さな実験 — 現場で確かめる			
プレ 1/13-15 事前 ガイダンス 準備	1 1/29 18:30-21:30 開講式 ストレッチ	2 2/5-6 終日 FW① 現地リサーチ 大きな妄想	3 2/10 18:30-21:00 ミニ講義・ チーム活動 スパーリング	4 2/18 18:30-21:00 ミニ講義・ チーム活動 衝突と融合	5 2/25 18:30-21:30 プレ発表 (プロト) 問いかけ	6 3/5-6 終日 FW② プロトタイプ検証 小さな実験	7 3/12 13:00-15:00 提案・ 成果報告会 実行・実践	ポスト 4/15 18:30-21:00 アルムナイ 活動 つながり続ける

全期間：個人とチームに伴走・コーチング 各チームにファシリテーターがつき、問いかけながら議論の停滞や迷いを解きほぐします

前半：大きな妄想を広げる

現地で見聞きしたことを持ち帰り、「私はどうしたいの
か」からチームのビジョンへと広げていきます。

後半：小さな実験で確かめる

広げた妄想を現場に持ち込み、試し、反応を確かめて、
実装できる提案へと磨き上げます。

修了後：つながり続ける

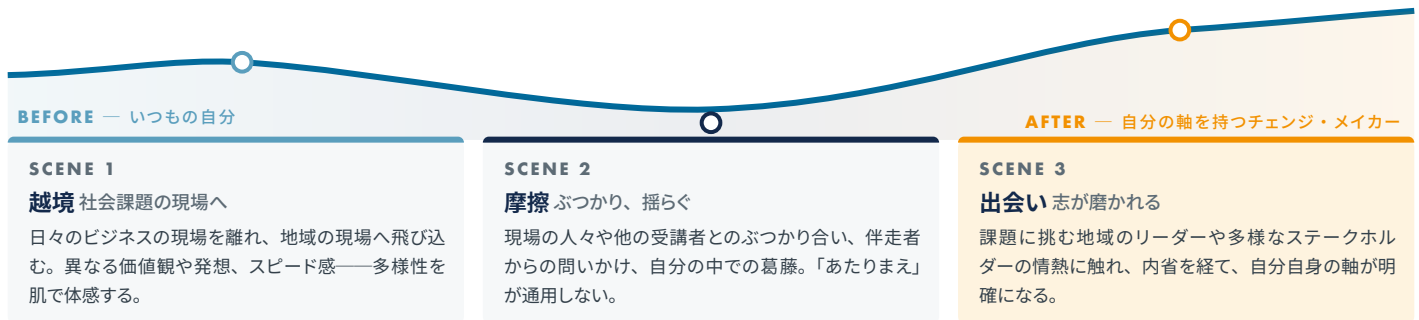
アルムナイ活動として、提案のその後や自社・現場で
起こした変化を持ち寄ります。

3 越境学習の価値 — Narrative — 経験を「自分の物語」として語り直す —

Why Boundary-Crossing?

「越境学習」には、
ドラマがある。

研修で「教わる」のではなく、自分自身と協働する仲間との物語を“生きる”2か月。慣れない現場に飛び込み、
ぶつかり、迷い、出会う——。その一つひとつの場面を、伴走者との対話の中で自分の言葉で意味づけ直す(ナラティ
ブ・アプローチ)ことで、学びは一過性の知識で終わらず、その人の行動を変える「物語」として残ります。



だから——

こんな人材育成課題に、
社内研修より効果的です

01 内向き志向・視野の硬直化

02 リーダー・中堅の変革力不足

03 コミュニケーションの固定化

04 キャリアの内省・動機の希薄さ

05 社会課題への解像度の低さ

06 組織内イノベーションの停滞

いつもの自分の役割が通用しない環境、普段関わることのない相手との協業で本人の「あたりまえ」を問い直し、社会課題の現場に深く入り込む経験で「変革の肌感覚」と「自ら考え行動する力」を育みます。

4 日程とセッション内容 — 事前ガイダンス+本編全7回+アルムナイ —

Sessions

■ 現地フィールドワーク（大分県別府市） ■ オンライン ■ ハイブリッド

※ 日程・内容は変更となる場合があります

PRE 1/13 (水) - 15 (金) 18:30-19:30 オンライン	事前ガイダンス 開講前に、プログラムと別府市を知る（いずれか1回） - プログラムの概要説明／別府市の基本情報 - テーマの説明・グループ選択／事前課題のご案内 準備
SESSION 1 1/29 (金) 18:30-21:30 オンライン	開講式 チームで走り出すためのキックオフ - 開講式・オリエンテーション（進め方とゴールの確認） - チームビルディング：自己紹介、チームの約束づくり - レクチャー：「チェンジ・メイカー」とは - テーマの確認と、フィールドワークに向けた準備 ストレッチ
SESSION 2 2/5 (金) - 6 (土) 終日 大分県別府市	フィールドワーク① 現地リサーチ／ビジョンデザイン・ワークショップ 大きな妄想 / Inside-Out 当日の流れ 2/5 11:00 別府駅集合 → 現地視察・対話・WS（夜）懇親会 2/6 チーム活動・まとめ → 15:00 別府駅解散
SESSION 3・4 2/10 (水) 2/18 (木) 各回 18:30-21:00 オンライン	ミニ講義・チーム活動 フィールドワークの熱を、チームの言葉に変えていく スパーリング／衝突と融合 - ミニレクチャー：課題の立て方、アイデアの広げ方・絞り方 - 全体シェア：他チームの進捗を聞き、視点を交換する - チーム活動：リサーチ結果の共有と、課題設定の議論 - セッション間もチームごとにオンラインで議論を継続
SESSION 5 2/25 (木) 18:30-21:00 オンライン	プレ発表 一度形にして、外からの問いを受け取る 問いかけ - 各チームが提案のプロトタイプを発表 - 指摘を踏まえ、現地で何を確かめるかを定める - 運営・アドバイザー・他チームからの問いかけ - フィールドワーク②で検証することを明確に
SESSION 6 3/5 (金) - 6 (土) 終日 大分県別府市	フィールドワーク② プロトタイプ検証 — 「小さな実験」 小さな実験 / Outside-In 当日の流れ 3/5 11:00 別府駅集合 → プロトタイプ検証・対話 3/6 修正・提案のまとめ → 15:00 別府駅解散
SESSION 7 3/12 (金) 13:00 - 15:00 ハイブリッド	成果報告会 提案し、対話し、次のアクションへ 実行・実践 - 各チームによる最終プレゼンテーション - 講評（アドバイザー、行政や企業関係者から） - 提案先（別府市・地域事業者等）との対話会 - クロージング
POST 4/15 (木) 18:30 - 21:00 オンライン	アルムナイ活動 事後アクション報告会 プログラムは終わっても、実践は続く つながり続ける - 修了後に自社・現場で起こした変化を共有 - 提案の実装に向けた地域とのつながりの確認 - EQ（ポスト）受換のフィードバックと前後のふりかえり

5 成果は「EQ（感情知性）」で可視化する

Outcome & Voices

プログラムの開始時と修了後の2回、EQ（感情知性）を測定。「やってよかった」という感想で終わらず、行動がどう変わったかを数値で確かめ、**本人のふりかえりと送り出し企業へのフィードバック**に活かします。

プログラム前後のEQスコア変化例（行動特性・上昇上位）

コミットメント		+10.2
親近感		+8.9
チームワーク		+8.5
決断スピード		+6.2
一般的な研修平均		+2.56

一般的な研修と比べ、圧倒的に大きなスコア変化

※ 4～7期の受講前後スコア差（各期平均）。参考値は2025年度の一般研修の平均スコア変化（n=10,962）。

参加者・送り出し企業の声

“

異業種・様々な年齢層の中で、合意形成しながらチームを作る力を養うことができました。地域の問題を自分事として捉え、1つではない答えに向かって駆け抜けた2か月間。参加前後のEQスコアの変化からも、自分の行動変化に気付きました。

受講生／IT・ソフトウェア開発 人事職

“

仕事に閉塞感を感じていた社員が、いろいろな人たちと混ざり合い、積極的に発案している——こういう一面もあるのか、と驚きました。このプログラムでは「目的を考えること」自体が狙いです。

送り出し企業／サントリー食品インターナショナル株式会社 管理本部

第8期の舞台 大分県別府市



温泉・観光・国際交流 — 強みの裏側にある課題に向き合う

由布岳・鶴見岳の麓、扇状地が別府湾へ広がる阿蘇くじゅう国立公園のまち。「別府八湯」と呼ばれる8つの温泉郷を擁し、揭示用泉質10種のうち7種が湧出する泉質の宝庫です。国内外から多くの観光客が訪れ、多くの留学生が暮らす国際交流都市でもあります。

地域の課題感

観光の滞在価値	「温泉に入って泊まる街」から「心身を整え、滞在する街」へ
多文化共生	留学生・外国人・住民・企業が共に暮らし、学び、働く街づくり
地域経済の循環	地域に「お金・人・挑戦」が循環する仕組みづくり

110,465人

人口（令和8年3月末）

2,831 源泉

源泉数（県内の約56%）

約707万人

年間観光客数（2024年）
うち宿泊客 約256万人

約3,700人

市内大学の留学生数
日本有数の国際交流都市

これまでのチェンジ・メイカーの歩み History 2018 - 2027

2018 1期	2019 2期	2021 3期	2022 4期	2023 5期	2024 6期	2025 7期	2027 8期
中国醸造（広島） 経産省「未来の教室」 実証事業／20名	砂谷（広島） 自走開始・EQ測定を 導入／14名	長崎県雲仙市 「地域課題」がテーマに ／20名	群馬県上野村 参加企業が連携協定締 結／12名	群馬県嬬恋村 嬬恋 Ki-Born プロジェ クト始動／16名	群馬県片品村 「まちづくり」観点を追 加／12名	石川県七尾市 震災からの創造的復興 ／20名	大分県別府市 自治体・地域企業・大 学との連携体制へ



本プログラムアドバイザーからのメッセージ Message



加藤 健

株式会社オーイーシー
代表取締役

地域の未来は、私たち一人ひとりの行動から始まります。皆様とともに地域を知り、その課題に向き合い、これからの時代に必要な挑戦を考え、未来を切り拓いていきましょう。



加来 勝正

ジャパンラーニング株式会社
代表取締役

今回で第8期目、舞台は私の故郷、大分です。別府はコンテンツの宝庫。素晴らしい地です。あなたの視野を広げ視座を高める絶好の場。仲間と共に別府の未来を描いてください。一生に一度の経験、大いに楽しんで欲しい。



高木 正史

別府大学
国際経営学部 教授

別府・大分という地域で、今、何が起きているのでしょうか。地域の現状を知り、地域を変えるための小さな一歩を踏み出しましょう。

募集要項・お申し込み ENTRY & CONTACT

募集期間：2026年10月5日（月）～12月末

募集人数

最大30名（最少20名）

- ・大分県外企業の社会人
- ・大分県内企業の社会人
- ・別府大学の学生

チーム編成

5名×4～6チーム

社会人4名＋別府大学学生1名
各チームに担当者が伴走

受講料（お一人あたり）

社会人180,000円（税別）

税込198,000円
※ 交通費・宿泊費は含みません

推奨する参加者像

- ・キャリアの転換期にある方
- ・次世代経営人材として期待する方
- ・視野を広げ視座を高めてほしい方
- ・新規事業を推進する方

チェンジ・メイカー育成プログラム事務局

ジャパンラーニング株式会社（担当：加来）

TEL

03-6259-1781

MAIL

jeq@japan-learning.co.jp

定員に達し次第、締め切らせていただきます。1社から複数名のお申し込みも承ります。プログラム内容のご説明にもお伺いいたします。